

[別紙図表の1 新聞記事]



A 阿南の1

B 徳島眉山

[別紙図表の2 作業写真]



A 阿南の1

C 阿南の2

B 徳島眉山

[別紙図表の3 徳島県内の作業実績]

	A 阿南のクリーンアップ作戦	B 眉山のクリーンアップ作戦	C 阿瀬比・加茂クリーンアップ作戦	合計
実施年月	2004年5月	2005年4月	2007年2月	
作業参加者	350名	600名	650名	1600名
重機車両数	27台	30台	43台	100台
所要経費	200万円	314万円	240万円	754万円
回収ごみ	80トン	100トン	103トン	283トン

[別紙図表の4 作業結果の写真]



B 徳島眉山

[別紙図表の5 ごみ地図P1、P2の新聞記事]

四国新聞 (18.3.21) P I

遍路道ごみから守ろう

徳島人の不法投棄現場の地図作製

NPO法人

県内ではさぬき市が最多

母子は一九九七年に作製。二〇〇三年、巡拝者ボランティアとして礼が地方版に投棄した。歩法(新報)理事長「一歩の不法投棄を歩法(新報)が今年二月までやっつくる道路に

四国環道を結ぶ遍路道沿いのごみの不法投棄対策を目的として活動している徳島市のNPO法人が、手作りの冊子「八十八カ所遍路道のゴミ地図」を作製した。巡拝者の指図に基づき、4県で特にひどいカ所の現状を写真などで報告。県内ではさぬき市前山で大量のごみが確認されており、メンバーは「四国の文化遺産を守るためにも美化に協力を」と呼び掛けている。

歩き遍路の証書も元に作製した「八十八カ所遍路道のゴミ地図」(さぬき市関係分)

徳島市では、このゴミ地図を配布する。徳島市では、このゴミ地図を配布する。徳島市では、このゴミ地図を配布する。

2007年(平成19年)12月13日 大徳日 礼 会 (28)

ごみ投棄の実態 冊子に

「地図」「撤去法紹介」構成

徳島市NPO法人

100部作製 自治体などに配布

徳島市NPO法人「歩法(新報)」が、遍路道の不法投棄の実態を調査し、その実態を写真や地図で紹介する冊子「八十八カ所遍路道のゴミ地図」を作製した。この冊子は、遍路道の沿道にゴミが投棄されている場所を地図上で示し、その実態を写真で紹介している。また、ゴミの撤去方法についても紹介している。この冊子は、自治体などに配布される予定だ。

徳島市NPO法人「歩法(新報)」理事長のコメント：「遍路道は、徳島市の文化遺産の一つです。ゴミの不法投棄は、この文化遺産を汚す行為です。私たちは、この文化遺産を守るために、この冊子を作製しました。自治体などに配布し、ゴミの不法投棄を減らすことを目指しています。」

